

# ユニオンファンド 月次レポート

第 136 号

追加型投信 / 内外 / 株式 分配金再投資専用ファンド

2020年3月5日作成

## MONTHLY TOPIC

### なぜ株価は急落したのか

引き続き新型コロナウイルスによる肺炎の拡大で多くの方が亡くなっています。本当にお気の毒に思います。今後は景気の悪化で窮地に追い込まれる人が増えかねません。そうならないための対策に期待しています。

#### 楽観的だった投資家心理、割高な株価、实体经济への影響、下げを加速する投資手法

株価の急落には、ほぼ必ず背景やきっかけがあります。今後のためにもポイントをまとめておきたいと思います。

##### ① 慢心・楽観から恐怖・悲観への急激なシフトが起きた

当初は中国に限られていたため、他の国は「対岸の火事」で済ませていました。中国で感染者数の伸びが鈍ったことも事態を軽視する理由でした。その後、世界に感染者が広がると、ウイルスが見えないこともあって「明日は我が身か」という恐怖に一変しました。リーマンショックでも見られた光景です。

##### ② 株価がそもそも高かった

過去1年、ほぼ一本調子の上昇により株価は絶対値としてもそれなりに高かったですが、より重要なのは、利益に対する株価の倍率を示すPERなどが米国中心に割高だったことです。ITバブル崩壊と同様です。

##### ③ 实体经济への悪影響が見え始めてきた

マクロ経済面では、いくつかの景気指標が予想外に悪い結果となり、企業業績面でも見通しを下方修正する動きが出るなど、影響が顕在化してきました。病気の広がりとその対策が、経済活動を現実鈍らせていることが明らかになってきたわけで、ストレートに株価下落要因となりました。

##### ④ 金融工学や新しい投資手法などが株価下落を加速させた

リスクパリティ戦略など、株価の安定した上昇時に好調なパフォーマンスを上げられる投資手法がここ数年広がっていますが、これらの中には株価上昇時には株価をさらに押し上げ、下落時には株価を押し下げる特徴を持っているものが多いです。株価急落を見てこれらが一気に売りに転じたことで、下落に拍車がかかった面があるのではないかと見ています。1987年10月のブラックマンデーとパターンがよく似ています。

#### 転んでもただでは起きない人類に期待

株価の急落は過去にもたびたびありましたが、私たちは常に危機を乗り越えてきました。肺炎で苦しみ亡くなる人も多いさなかに不謹慎かもしれませんが、災は、私たちが学び変化する機会でもあります。手洗いの励行によってか、今年はインフルエンザの蔓延が抑えられているようです。時差出勤や在宅勤務が広がれば、働く人の体力は損なわれず、むしろ生産性が上がるかもしれません。個人も政府も危険回避はもちろん怠れませんが、縮こまり過ぎて肝心な生活や経済のレベルを落とさないよう、前進し続けていきたいものだと思っています。

久保田徹郎

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

## UNION FUND REPORT

## ユニオンファンド運用状況

(2020年2月末現在)

## 基準価額

23,934 円

## 純資産総額

71 億 14 百万円

## 期間別騰落率(%)

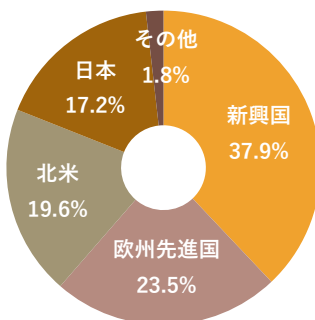
1 ヶ月	-4.23%
1 年	2.03%
3 年	6.72%
5 年	9.12%
10 年	89.74%
設定来	139.34%

## 複利年率(%)

7.98%

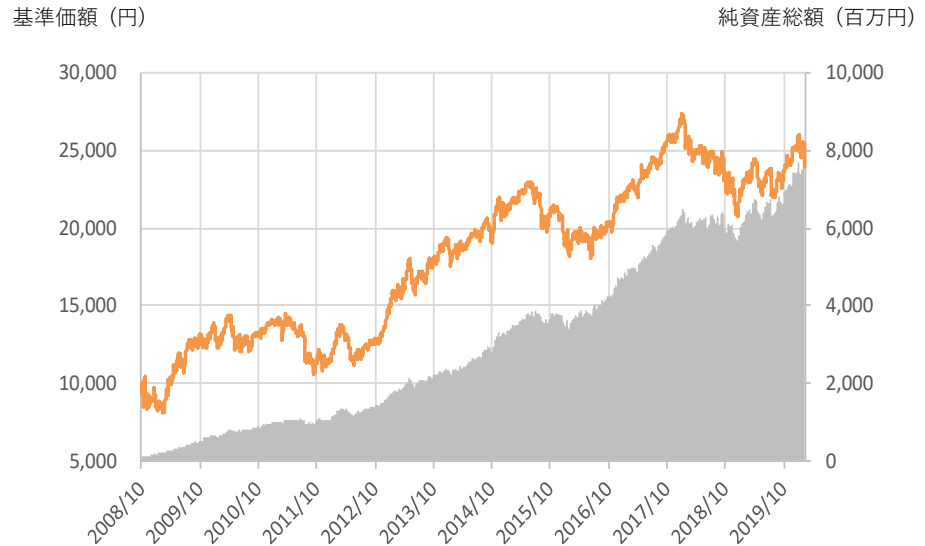
\*「複利年率」とは設定日から基準日までの騰落率を年率（複利）で表したものです。「複利年率」は過去の実績値であって、将来の成績を約束するものではなく、また受益者ごとの購入時期によって異なります。

## 地域別構成比



投資部分(現金等を除く)に占める比率  
(2020年1月末現在)

## 基準価額と純資産総額の推移



## 組入ファンドの内訳

ファンド名	主な地域	組入比率(%)	月間騰落率(%)※
さわかみ F	日本	5.5%	-6.5%
スパークス F	日本	8.3%	-9.0%
キャピタル F	欧米	13.6%	-6.1%
ハリス F	欧米	17.7%	-4.0%
コムジェスト・ヨーロッパ F	欧州	7.7%	-2.1%
コムジェスト・エマージング F	新興国	33.4%	-3.9%
現金等	-	13.7%	-

※ 騰落率はユニオンファンドの基準価額に反映する日付で計算

## ファンドの特長

- ① 長期で「債券」の収益率を上回るとされる「株式」に投資します
- ② 世界の経済成長を享受するため、「グローバル」な視点で投資します
- ③ 専門性の高い複数ファンドに投資する「ファンド・オブ・ファンズ」で運用します
- ④ 実績のある資産運用会社の「アクティブ」ファンドに投資します
- ⑤ 株価が割高と思われるときには現金比率を高め、割安局面での買い増しに備えます

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

## UNION FUND REPORT

## 2020年2月の市場動向と運用状況

## 投資環境と基準価額の推移

中国湖北省武漢市に始まった新型コロナウイルス感染とそれによる肺炎は、旧正月の休暇を延長したり、感染区域を封鎖したりといった中国政府の対策がそれなりに功を奏し、当初は中国国内で収まるかに見えました。しかし、感染しても発症しないことが多いという特徴を持っていることもあり、患者はその後国境を越えて世界に広がりました。下旬になると、IMFは中国だけでなく世界の経済成長率の見通しを下方修正し、米国疾病予防管理センター（CDC）は米国でも感染拡大の可能性があると警告しました。また、アップル社やマイクロソフト社などは、中国での生産活動の回復の遅れなどを理由に売上見通しを引き下げました。中旬まで堅調だった世界の株価は、その後、感染者数と死者数の増加を背景に急激に下落しました。

一方、債券価格は急上昇（利回りは急低下）しました。原油価格は需要鈍化を警戒して大幅に値下がりし、金価格は月末に向けて反落したものの一時急上昇しました。新型コロナウイルスの拡大による景気の落ち込みを警戒した動きでした。

為替市場では、米国景気が相対的に堅調なことから、ドルが中旬まで強い動きを続けましたが、米国の長期債利回りが急低下したことなどをを受けて、月末にかけてドルは若干反落し、円とユーロが持ち直しました。

ユニオンファンドの基準価額は、前月末を2%強、上回る場面もありましたが、月末に向けて日本株ファンドを中心に組み入れているファンドが大きく値下がりしたことから、前月末比4.2%の下落で終わりました。

## 運用の状況

買付は見送りました。月末の組入比率は86.3%に低下しました。

## 今後の見通しと運用方針

今後、大幅かつ長期の危機に発展するかどうかですが、以下の二つの観点で推移を注視していきたいと考えています。第1は、感染拡大が収まるかどうか。また、重篤者の治療によって死者の増加を抑えられるかどうか。第2は、景気への影響の見極め。市場は総悲観状態にありますが、中国では一部ながら工場再開の動きがあり、交通量の回復も見られます。ただし政府から無理な指示が出ている面があるかもしれず、収まりつつある感染が再び拡大する懸念もあり、注意が必要でしょう。

3月に入り、G7財務相・中央銀行総裁会議が財政支出拡大を含めて対応することを発表し、米国連銀は臨時の会議で0.5ポイントの利下げを決めました。手は打たれつつあります。株価下落でPERもある程度低下しましたし、投資家の間にはや慢心は見られません。とはいえ、实体经济への影響がどの程度広がっているかは、向こう1、2ヵ月の景気指標を見る必要があります。悪い数字が出ることは必至です。そこは買い場になると現時点では考えていますが、引き続き状況を注視しながら、基本は買い増しによって組入比率の引き上げを目指していく考えです。

運用責任者 久保田徹郎

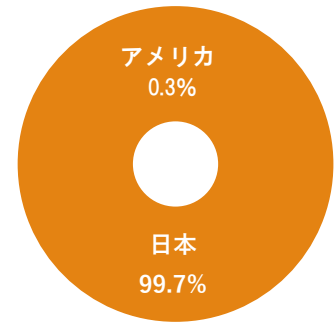
◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

# さわかみファンド

基準価額の推移



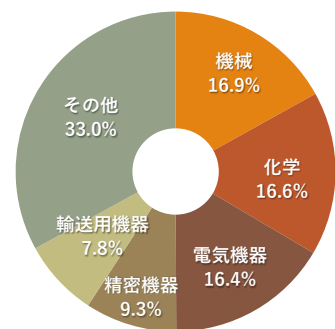
国別構成比



組入銘柄トップ10

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 日本電産	4.8%	日本	電気機器	精密モーター世界首位
2 ダイキン工業	4.4%	日本	機械	エアコン世界首位
3 花王	4.4%	日本	化学	トイレットペーパー首位
4 プリヂェストン	4.0%	日本	ゴム製品	タイヤ世界首位
5 信越化学工業	3.8%	日本	化学	塩ビ・シリコンエポキシ世界大手
6 テルモ	3.8%	日本	精密機器	医療機器 (カテーテル)
7 浜松ホトニクス	3.4%	日本	電気機器	光検出器の世界的企業
8 トヨタ自動車	3.0%	日本	輸送用機器	自動車世界大手
9 TOTO	3.0%	日本	ガラス・土石製品	衛生陶器国内首位
10 国際石油開発帝石	2.5%	日本	鉱業	石油・天然ガス開発
<b>上位10銘柄</b>	<b>37.2%</b>		<b>現金等</b>	<b>7.2%</b>

業種別構成比



※ 業種：東証33業種、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2020年2月末現在>

# スパークスF (スパークス・集中投資・日本株ファンドS)

基準価額の推移



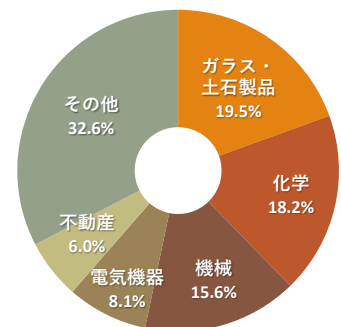
国別構成比(マザーファンド)



組入銘柄トップ10 (マザーファンド) ※組入比率の記載はなし。証券コード順。

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
シップヘルスケアHD		日本	卸売業	医療機器・設備
クミアイ化学工業		日本	化学	国内農業大手
TOTO		日本	ガラス・土石製品	衛生陶器国内首位
MARUWA		日本	ガラス・土石製品	セラミック基板世界トップ
三浦工業		日本	機械	産業用小型ボイラー大手
オルガノ		日本	機械	水処理装置大手
ベイクレント・コンサルティング		日本	サービス業	総合コンサルティング会社
全国保証		日本	その他金融業	独立系の住宅ローン保証会社
エフビコ		日本	化学	食品トレイなど容器の大手
トーセイ		日本	不動産業	不動産流動化・開発・賃貸等
<b>現金等</b>			<b>現金等</b>	<b>5.9%</b>

業種別構成比(マザーファンド)



※ 業種：東証33業種、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2020年1月末現在>

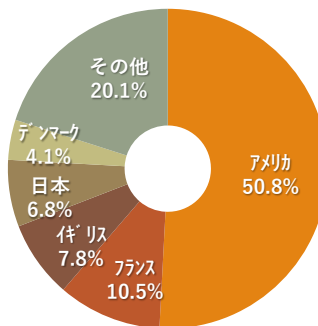
◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

# キャピタルF (キャピタル・グループ・グローバル・エクイティ・ファンド(LUX)クラスZ)

基準価額の推移



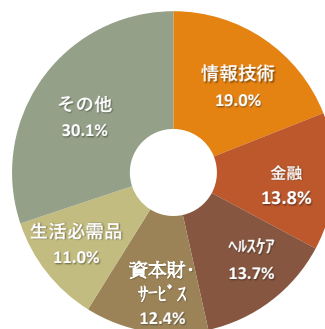
国別構成比



組入銘柄トップ10

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 Safran	2.4%	フランス	資本財・サービス	航空・宇宙・防衛用エンジン等
2 Airbus	2.3%	フランス	資本財・サービス	世界有数の航空機メーカー
3 Visa	2.2%	アメリカ	情報技術	世界有数のクレジットカード
4 AIA	2.0%	香港	金融	生保・金融サービス
5 Broadcom	1.9%	アメリカ	情報技術	無線・通信向け半導体等
6 TSMC	1.9%	台湾	情報技術	半導体メーカー
7 AstraZeneca	1.9%	イギリス	ヘルスケア	薬品会社
8 Novo Nordisk	1.8%	デンマーク	ヘルスケア	糖尿病薬等世界首位
9 ASML	1.7%	オランダ	情報技術	半導体製造装置メーカー
10 Microsoft	1.7%	アメリカ	情報技術	世界最大のコンピュータ・ソフト
上位10銘柄	19.7%		現金等	3.8%

業種別構成比



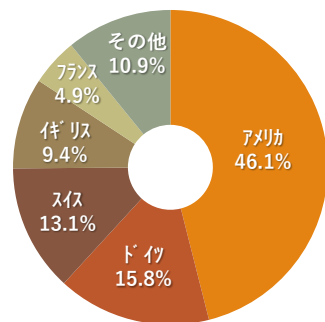
※ 業種：MSCI世界産業分類基準の11セクター、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2020年1月末現在>

# ハリスF (ALAMCOハリス グローバルバリューストックファンド2007)

基準価額 (分配金込み) の推移



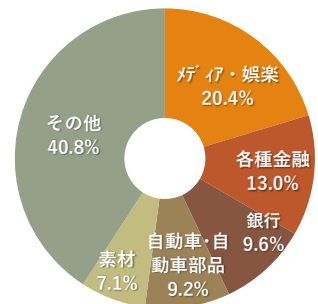
国別構成比(マザーファンド)



組入銘柄トップ10 (マザーファンド)

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 GLENCORE	5.0%	イギリス	素材	鉱山開発・商品取引
2 ALPHABET	4.8%	アメリカ	メディア・娯楽	グーグルの持ち株会社
3 BNP PARIBAS	4.8%	フランス	銀行	フランス大手銀行
4 CREDIT SUISSE	4.7%	スイス	各種金融	スイス大手銀行
5 DAIMLER	4.7%	ドイツ	自動車・自動車部品	自動車世界大手
6 CNH INDUSTRIAL	4.1%	オランダ	資本財	農機・建機メーカー
7 BAYER	4.1%	ドイツ	医薬品・バイ	大手化学医薬品メーカー
8 HILTON WORLDWIDE	3.7%	アメリカ	消費者サービス	世界有数のホテルチェーン
9 JULIUS BAER	3.6%	スイス	各種金融	プライベートバンク
10 ALLIANZ	3.5%	ドイツ	保険	総合保険大手
上位10銘柄	42.8%		現金等	2.9%

業種別構成比(マザーファンド)



※ 業種：MSCI世界産業分類基準の24産業グループ、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2020年1月末現在>

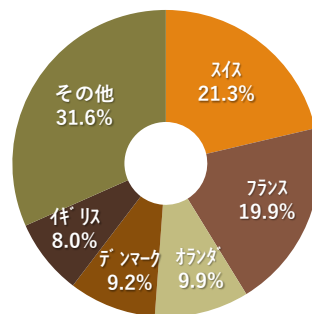
◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

## コムジェスト・ヨーロッパF (コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90)

基準価額の推移



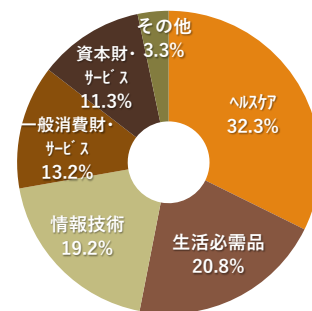
国別構成比(マザーファンド)



組入銘柄トップ10 (マザーファンド)

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 ROCHE HD	5.8%	スイス	ヘルスケア	医薬品・診断薬
2 NOVO NORDISK	4.7%	デンマーク	ヘルスケア	糖尿病薬等世界首位
3 HEINEKEN	4.5%	オランダ	生活必需品	ビール生産世界大手
4 ASML HD	4.2%	オランダ	情報技術	半導体製造装置メーカー
5 ESSILORLUXOTTICA	4.0%	フランス	一般消費財・サービス	光学製品
6 STRAUMANN HD	3.8%	スイス	ヘルスケア	歯科インプラントメーカー
7 INDITEX	3.5%	スペイン	一般消費財・サービス	アパレルメーカー
8 JERONIMO MARTINS	3.3%	ポルトガル	生活必需品	スーパー等、食品流通
9 LINDT & SPRUENGLI	3.3%	スイス	生活必需品	チョコレートなどの食品・飲料
10 AMADEUS	3.3%	スペイン	情報技術	旅行予約システム
上位10銘柄	40.3%		現金等	5.6%

業種別構成比(マザーファンド)



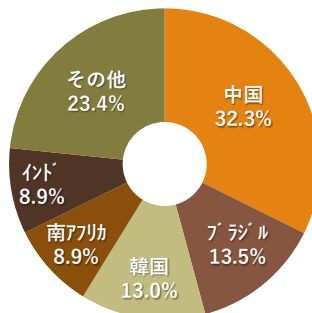
※ 業種：MSCI世界産業分類基準の11セクター、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2020年2月末現在>

## コムジェスト・エマージングF (コムジェスト・エマージングマーケット・ファンド95)

基準価額の推移



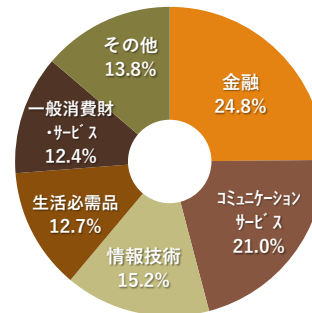
国別構成比(マザーファンド)



組入銘柄トップ10 (マザーファンド)

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 PING AN INSURANCE	6.9%	中国	金融	保険大手
2 NETEASE ADR	4.9%	中国	コミュニケーションサービス	オンラインゲーム
3 SAMSUNG ELECTRONICS	4.8%	韓国	情報技術	家電・電子部品大手
4 TSMC ADR	4.4%	台湾	情報技術	半導体メーカー
5 NC SOFT	3.7%	韓国	コミュニケーションサービス	オンラインゲーム
6 COGNIZANT TECHNOLOGY	3.7%	アメリカ	情報技術	インドに受託拠点を置くIT会社
7 BB SEGURIDADE	3.5%	ブラジル	金融	保険大手
8 HENGAN INT'L	3.5%	中国	生活必需品	トクレー製品国内大手
9 AIA	3.5%	香港	金融	生保・金融サービス
10 INNER MONGOLIA YILI	3.3%	中国	生活必需品	乳製品国内大手
上位10銘柄	42.2%		現金等	2.3%

業種別構成比(マザーファンド)



※ 業種：MSCI世界産業分類基準の11セクター、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2020年2月末現在>

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

## NOTICE

## 業務管理部からのお知らせ

### スポット購入のお申込み受付時間について

スポット購入とは、弊社の「ファンド購入用振込先口座」へ、お客様からの都度のお振込みによりファンドを購入いただくものです。弊社へ口座開設されているすべてのお客様がご利用いただけます。購入金額は「1万円以上1円単位」で、お申込日の翌々営業日の基準価額での購入となります。販売手数料はかかりません。

**<当日のスポット購入のお申込みは、15時までに弊社でご入金を確認できたものに限りです。>**

現在、銀行などでは、口座振込の時間を延長する傾向にあります。弊社の「ファンド購入用振込先口座」を設けております「りそな銀行」も、振込みが24時間即日入金可能となっておりますが、弊社のスポット購入につきましては、**当日15時までに弊社でご入金の確認ができたものが当日のお申込み受付分となります。**

15時以降に確認できたものは、翌営業日受付分となります。

- ※ 15時直前などにお振込みされた場合に、当日分として確認できないことがありますのでご注意ください。
- ※ お振込みの際は、「**振込依頼人**」名を必ずお客様ご自身のお名前をお願いいたします。
- ※ 申込日同日に複数回お振込みされた場合は、合計した金額でご購入となります。
- ※ 「ファンド購入用振込先口座」につきましては、口座開設いただいた際に弊社より簡易書留郵便にてお送りいたしました「総合取引口座【新規】お客さま控え」に記載しております。  
(お客さま控えは再発行できますので、ご希望される場合は弊社までご連絡ください。)

### 「犯罪による収益の移転防止に関する法律」施行規則の一部改正について

「犯罪による収益の移転防止に関する法律」施行規則の一部が本年4月1日に改正されます。

これに伴い、弊社では総合取引口座開設や弊社へ口座をお持ちのお客様のご登録住所変更やお名前変更、特定口座新規開設をお申込いただく際にご提出いただく本人確認書類を変更いたします。

なお、改正後に、改正前の各種申込書類にて必要書類をご提出いただいた場合、本人確認書類について追加でご提出いただく場合がございます。

具体的な弊社における本人確認書類につきましては、改正後の各種申込書類ご請求時のご案内にてご確認ください。

お客様におかれましては、大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

## RISK AND FEE

## ユニオンファンドのリスク・手数料

### 『ユニオンファンド』のリスク

－ 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。－

ユニオンファンドは、主に国内外の株式などに投資する投資信託証券等に投資するファンド・オブ・ファンズの形式で運用を行います。組入れる投資信託証券等は、株価変動、金利変動や債券発行者の経営・財務状況の変化等で値動きします。また、為替相場の影響を受ける投資信託証券等もあるため、ファンドの基準価額も変動し、損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

当ファンドの主なリスクは、「価格変動リスク」、「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」です。

### 『ユニオンファンド』の手数料等

－ 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。－

**申 込 手 数 料** お申込みにあたって弊社にお支払いただく手数料はありません。  
※スポット購入時の購入用口座への振込手数料はお客様負担となります。

**換 金 手 数 料** ご換金（解約）にあたって弊社にお支払いただく手数料はありません。

**信 託 財 産 留 保 額** ありません。

**信 託 報 酬** 純資産総額に年 0.88%（税抜 年 0.8%）の率を乗じた額です。  
毎日、信託財産の費用として計上され、基準価額に反映されます。  
[\*実質的な信託報酬（概算）：純資産総額に対して年 1.8% ± 0.3%（税込）]  
\*実質的な信託報酬の率は、『ユニオンファンド』が投資対象とする投資信託証券にかかる信託報酬を含めたものです。あくまでも目安であり、組入状況により変動します。  
※ 信託報酬にかかる税金は、税法等が変更・改正された場合、変更になることがあります。

**そ の 他 の 費 用** 上記のほか、次の手数料・費用等が信託財産の費用として計上され、基準価額に反映されます。

- ① 組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料（消費税等相当額の費用を含みます。）
- ② 信託事務の処理に要する諸費用、受託会社の立て替えた立替金の利息、監査法人から監査を受けるための費用（監査費用）（消費税等相当額を含みます。）

※ 監査費用は弊社が一部または全部を負担することがあります。

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。